

ごろた石の配置や石の間から植栽を配置する方法

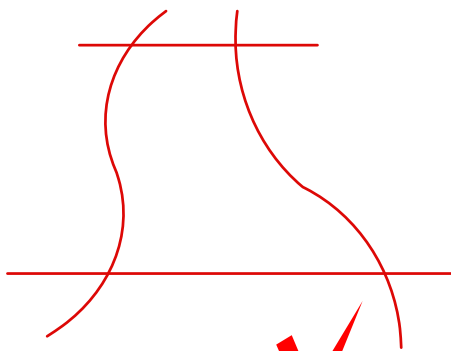
石の間に植栽などを配置してうまく組み合わせる方法です。



レタッチや補助線を上手く使うと感じよく配置できます。

1 補助線入力

1-1 補助線を石の配置する部分に配置します。



添景アイテム



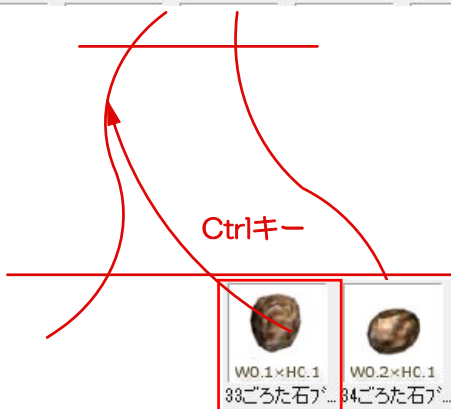
2 景石配置

2-1 造園のレイヤを選択します。

2-2 添景アイテムを選択し、景石をクリックで選択します。

2-3 33ごろた石をキーボードのCtrlを押しながらドラッグで補助線に向かって配置します。

※ドラッグした時に、補助線が点々と反応した後にはマウスを離しましょう。





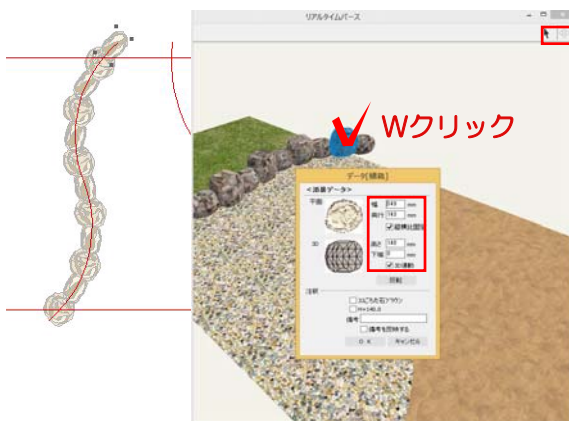
2-4 回転角度を縦方向に配置したいので90度に変更します。


2-5 34のごろた石を水色の枠の中にドラッグで配置します。

2-6 OKを選択して連続配置設定を終了します。

※大きい石をドラッグで配置してしまうと数が少なくなってしまうので、小さい石を組み合わせるとバランスよく配置できます。

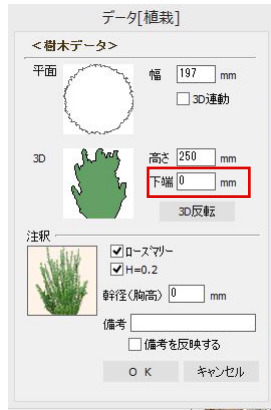
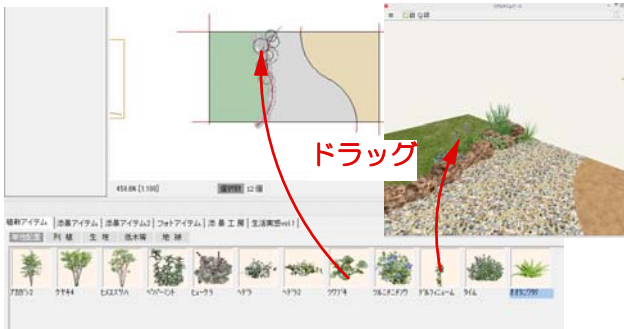
3 リアルタイムパースで調整



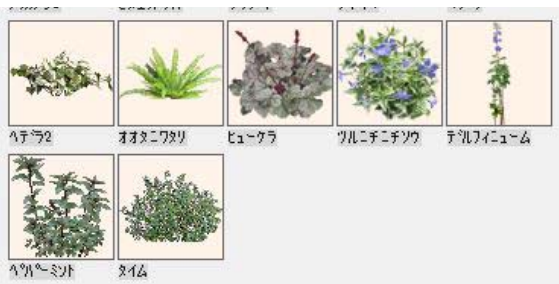
3-1 リアルタイムパースの右上の  カーソルに変更し、石の上でWクリックすると石の大きさを調整できます。

※配置すると同じ石が配列されてしまうので高さの調整や違う景石をうまく配置してバランスをとっていきます。

※縦横比固定と3D連動にチェックが入っていると、連動します。連動したくない場合はチェックを外して作業しましょう。




【参考植栽】



3-2 配置したい植栽を下からドラッグで配置します。
直接リアルタイムパースに配置、平面にドラッグで配置してもどちらでも可能です。

※少し景石とかぶせて配置すると石の間から飛び出しているようなイメージで配置できます。

3-3 配置後バランスをみて  カーソルでWクリックし植栽の高さを変更します。レベルは下端に-50~-100くらいの間で少し地面に埋め込むとバランスよく配置できます。

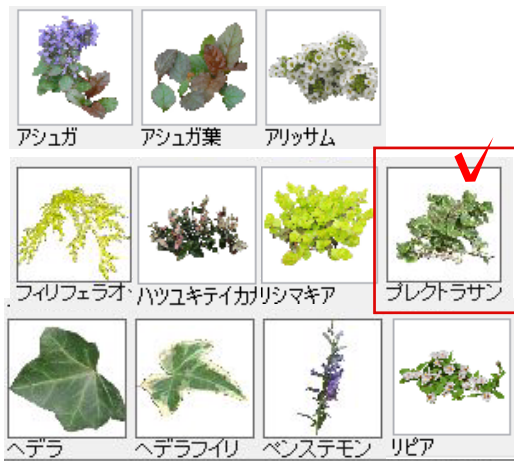
※リアルタイムパース上でショートカット Ctrl+MでZ値にレベルを入力して植栽のバランスを整える事も可能です。

4 レタッチで調整

4-1 カメラのアンブルや効果設定を変更後レタッチを選択します。

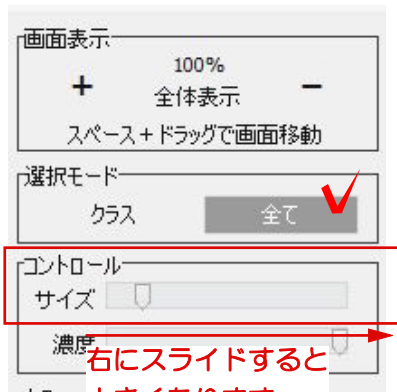
4-2 ノズル→フォトをクリックで選択します。





4-3 配置するフォト樹木をクリックで選択後、画面右上の選択モードを全てにします。サイズが少し小さい場合はコントロールのサイズスライダーで少し右に調整します。

今回配置した植栽は、プレクトラサンサスやリピアを少し大きさ調整して配置してます参考にしてください。



※選択モードを、全てにすることで植栽を飛び出したイメージで配置できます。こちらは好みで切り替えてください。

4-4 植栽のサイズは一度画面上に植栽をクリックで配置してみて、植栽の大きさを確認してください。

その後変更する場合は表示メニューの取り消しを行ってから、サイズを調整し配置したい部分をクリックします。



4-5 石がむき出しになっている所が不自然なので、その部分に今回はクリックで植栽を配置してます。